

メガネメーカーが作つたフェイスシールド



シャルマンシールド

フレーム側頭部幅: (L) 103mm、(S) 91mm／フレームカラー: (L) ネイビー、(S) ホワイト／シールドフィルム: A4サイズ／価格: セット(フレーム+シールドフィルム2枚)990円、フレーム単体770円、シールドフィルム10枚入り990円



メガネフレームの製品開発で培った頭部データベースをもとに設計デザイン。

活様式では、家庭や防災アイテムにもフェイスシールドの用意が必要になってきている。

2サイズで幅広く対応。もちろん、メガネの上からも着用できる。コロナ禍の中での新たな生

活様式には、介護の現場に、コンビニ・スーパーに、宅配業に、すべての受付に、ドライバーなどに、カフェなど飲食業に、通勤電車などに、塾・レッスン・教育現場に、保育園などに、エステ・ネイルサロンに、花屋さん等小商業に、理美容業に

感染収束の気配が見えない新型コロナウイルス。医療や介護などはもちろん、接客を伴う現場では飛沫感染リスク低減対策としてフェイスシールドも今は必須アイテムだ。福井県鯖江市のメガネフレームメーカー・シャルマンが開発したフェイスシールドは、メガネフレーム開発で蓄積された膨大な頭部形状のデータを活かし、フレームのバネ性と独自のR形状で柔らかく頭を包み込むようになります。A4サイズのシールドフレームは脱着式で取り替え可能。

心地が特徴。長時間の装着でも疲れにくく、フレームの両サイドに付いた持ち手で、シールドの着脱や上げ下げも簡単にできる。A4サイズのシールドフレームで幅広く対応。もちろんアルコール洗浄もできる。メガネの上からも着用できる。コロナ禍の中での新たな生



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日常生活のさまざまなシーンで飛沫感染リスクを低減する対策が必要となる。



鼻部分をやや高めに設計することにより、横顔をよりシャープに見せる。

これまで日常生活でもマスクは必須アイテムだが、猛暑傾向が続く夏場のマスク装着には息苦しさや肌荒れなどもつきまい、さまざまな工夫を凝らしたマスクが登場している。テキスタイルメーカーのカジグループ「ビーム」は、オリジナルの長繊維生地にキシリトール加工を施すことで、マスク内の汗や湿気を吸収して熱を冷ますとともに、接触冷感仕様によりヒンヤリ感を維持させる。毛羽が少ないオリジナル長繊維のスムーズな生地とストレッチで肌荒れを防ぎ、耳ヒモにも同素材を使用して長時間着用時の耳裏の痛みも軽減。しかも、鼻部分をやや高めに設計し、横顔をシャープに見せるソリッドなメンズライク

キシリトール加工で冷感UPの夏マスク

新型コロナウイルス感染を避けるため、マスクも防災アイテムの必需品となつた。有効な治療薬やワクチンが開発され

るまでの間、日常生活でもマスク

は必須アイテムだが、猛暑傾向

が続く夏場のマスク装着には息

苦しさや肌荒れなどもつきまとい、さまざまな工夫を凝らしたマスクが登場している。テキス

タイルメーカーのカジグループ

「ビーム」は、オリジナルの長繊

維生地にキシリトール加工を施すことで、マスク内の汗や湿気

を吸収して熱を冷ますとともに、

接触冷感仕様によりヒンヤリ感

を持続させる。毛羽が少ないオ

リジナル長繊維のスムーズな生

地とストレッチで肌荒れを防

ぎ、耳ヒモにも同素材を使用し

て長時間着用時の耳裏の痛みも

軽減。しかも、鼻部分をやや高

めに設計し、横顔をシャープに

見せるソリッドなメンズライク

デザインは、人気のセットアップ・スタイルとのマッチングもしっかりと考慮。抗菌防臭、吸水速乾機能付き、かつ洗濯も可能な機能とデザイン性を両立したビジネス・セットアップ・マスク

場でも気兼ねなく装着できる機能で繰り返し使用でき、経済的に優れている。通勤や商談の際にも優れている。

水速乾機能付き、かつ洗濯も可能な機能とデザイン性を両立したビジネス・セットアップ・マスク

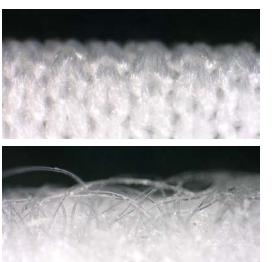
で、颯爽と夏を乗り切りたい。



HIGH SPEC
マルチファンクションMASK

冷感アップの機能性にソリッドなデザイン性をプラス。抗菌防臭・吸水速乾機能付、洗濯可能で、繰り返し使用できる。素材:ポリエステル68%・コットン32%／サイズ: M～W21×H13.5cm、L～W23×H15.5cm／カラー: ブラック・ホワイト・グレー／価格各1815円

キシリトールの理由



下は一般的な不織布、上が毛羽の少ないオリジナルの長繊維。

信頼できる「安心・安全な食」を簡単に
離乳食もローリングストック法で常備！

[離乳食の備え]

まつやのおかげ

契約栽培の新潟産コシヒカリを主原料に、厳選したこだわり食材とおいしい水で炊き上げたおかゆの風味と栄養をそのままお届け。容器に必要量を入れ、お湯か水を注いで混ぜるだけで完成。食品アレルギー特定原材料28品目不使用。常温18ヶ月保存。全5種～白米：10食分70g(5・6ヶ月頃～)、7種の野菜ミックス：8食分56g(5・6ヶ月頃～)、カレイと5種の野菜：6食分42g(6・7ヶ月頃～)、きのこと4種の野菜：6食分42g(6・7ヶ月頃～)、3種の海藻と4種の野菜：6食分42g(7・8ヶ月頃～)／価格各278円



乳 幼児を抱える保護者にとって、食事を確保することは重要な防災対策となる。離乳食として主婦の評価が高い「まつやのおかゆ」は、米どころ新潟の食品メーカーらしい伝統のうるち米加工技術を活かし、新潟県産コシヒカリの風味と栄養をしっかりと味わうことができる。必要な量を器に入れ、お湯または水を注ぎ、よくかき混ぜるだけで完成する使い勝手の良さも魅力で、日常で活用しながら補充を繰り返して、常時ストックする「常温保存が可能。そのまま食べるのはもちろん、さまざまにアレンジができる」「白米」をはじめ、野菜やきのこ、海藻などをミックスした5種類のバリエーションがある。全5アイテムとも子どもの成長をサポートするDHAとカルシウムもプラスされている。授乳期から離乳食へと移行した子どもには普段食べ慣れたモノが空腹感だけではなく、不安感も解消してくれる。

編集部からのひとくちコメント 災害用の保存食や備蓄食にも機能として「おいしさ」が求められるようになり、レトルトやドライフーズを中心とした非常食の味は格段にアップした。と同時に、乳幼児にとっては普段食べ慣れた味や食感が避難先での不安を和らげる要素となる。

ギプスや包帯をしたままでシャワーが可能！
避難での「万が一のケガ」にも対応する

[ギプス・包帯用防水カバー]



繰り返し使える簡易ギプスカバー

間口部分にリングを使わず、より動きやすく軽量化された「簡易」ギブスカバー。リングがなくなった分、簡単に折りたためるようになり、持ち運びにも便利。大人足用(幅41×長さ64×開口部15cmまで拡張可)価格1914円、大人足首用(幅36×長さ31×開口部15cmまで拡張可)価格1782円

たまたまケガでギプスを装着して生活している時に災害が発生したら、避難中に運悪くケガをしてしまったら、避難先での行動には大きな制限がもたらされる。ヘルスケア製品を製造するTAKUMED（タクメッド）の「繰り返し使えるギプスカバー」は、もともとギブスや包帯を付けての生活の中でも、安心してシャワーを浴びられるように開発された防水カバーだ。ギプスを装着した脇や足を出し入れするリーニング形状の間口部分に伸縮性の高いシリコン素材を使い、患部や皮膚を圧迫することなく体に密着させ

しっかりと水の流入を防ぐ。使い終わったらカバー外側はシャワー等で水洗い、内部はウエッパーで手入れし、乾かして何度でも使用できるという優れモノ。装着部位に応じて「大人の手専用」「大人の腕用ロング」「大人の足用」など、形状やサイズの異なる7種類がある。さらに間口部分にリングを使わず、より動きやすくなった「繰り返し使える簡単ギップスカバーリング」3種類も登場。リングがなくなつた分、折り畳んで簡単に持ち歩くことのできるようになつた。避難先では誰もが入浴そのものが難しいが、装着していくのを防ぐアイテムとしては大いに役立つ。万が一、避難中や避難先でケガを負い、包帯やギップスの装着を余儀なくされた場合、簡単な水仕事さえも大きな負担になりかねない。備えあれば憂いなし。

編集部からのひとくちコメント 避難生活の中で、「あれがあれば…」と思わせられることは少なくない。防水のギブスカバーなどは健康でいる時には思いも付かないアイテムだが、避難時でのケガなどで「自分も弱者になり得る」と考えると、新たな視点で防災が考えられる。

「神戸学院大学・防災女子」の視点 女性だから持つ感覚でもある防災に必要ない



神戸学院大学「防災女子」の存在を知ったのは、2011年。関西で開催された防災イベントにおいて。アウトドアやサバイバルといった、言ってみればハードなグッズを、防災用品のフラッグシップのような形で紹介してきた雑誌編集者の目には、彼女たちの「被災者に寄り添った視点」に結構なショックを観えたのである。

「男目線で選んだヘヴィデューティな防災グッズは確かに、緊急時において役に立つかかもしれないが、被災地で助けを求める人々が欲しているのは、もっと視点の違うところに存在している防災用品なのではないだろうか?」

そんな思いから小誌編集部は、防災女子たちの視点を学ばせていただい」と。コロナで国内のほとんどの大学の授業がリモートとなる中、ポートアイランドにある神戸学院大学を訪ねた。対応してくださったのは4年生



の森本灝さんと2年生の大西佑奈さん。



右／大西佑奈さん。神戸学院大学 現代社会学部社会防災学科2年。愛媛県出身
左／森本 瀬々さん。神戸学院大学 現代社会学部社会防災学科4年。兵庫県出身

りがって、現在は20名で活動しています」
——カリキュラムではないのですか?
前田 「はい、学生有志が集まって課外の取り組みとして活動しています。なのでそれぞれに参加の頻度は違うのですが、思って持つて入つて来ている学生がほとんどです。彼女たちのテーマは『女性目線でやってみたくなる防災』。日々、地域の方たちや企業、行政の方々との活動を続けています」

——では学生さんに聞きたいのですが、自分たちがやるべきことって何だと思いますか?

森本 「うですね、まず活動していく中でイベントに来てくださる方々に、楽しく防災を学んでほしいと願っています。私たちが発信する情報に興味を持ったり、楽しんでいただきたいですね。イベントを体験していただいたその日をきっかけに、防災に対する興味を高めてほしい、そんな意識を持ち続けています。かたいイメージの防災を、変えたいと思います」

——先輩の思いを聞いて大西さんはどうですか?

いまどきのサークルはSNSで効果的な発信

●防災女子の主な活動実績

- 2015年度「ひよつと女性未来・縁賣 団体奉賛」
- 2017年度「神戸市中央区にて地域×防災女子 防災力アッププロジェクト」
- 「夏休み防災料理教室」の実施
- 2018-2019年度「日本気象協会推進「トクする防災」とのコラボ【おスマイルレシピ(食事編)】」
- 2018年度「淡路市しづかファイヤー隊との連携」
- 2019年度「兵庫県 震災20年若者キャンペーンプロジェクト採択」

神戸学院大学では防災や社会貢献について学ぶ「現代社会学部 社会防災学科」を2014年4月に開設し、その年の6月に女性目線での防災啓発を目的としたサークル「防災女子」が結成された。そのきっかけとなつたのが同学部創設時に存在した「防災・社会貢献ユニット」と呼ばれる学部横断型の教育システム。同大学の法学院、経済学部、経営学部、人文学院などといった学部を横断し、学際教育として防災や地域社会への貢献を教育に組み込んだカリキュラムが設けられていた。被災地である神戸の大学ならではの話である。そして、そこに在籍している高岸明以(2015年卒業)という学生が、神戸市の危機管理室が実施した「暮らしの備えアイデアコンテスト」に「防災女子」というテーマのアイデア

が選ばれていた。被災地である神戸の大学ならではの話である。そして、そこに在籍している高岸明以(2015年卒業)という学生が、神戸市の危機管理室が実施した「暮らしの備えアイデアコンテスト」に「防災女子」というテーマのアイデア

で応募し、最優秀賞を受賞したのである。

「高岸さんのアイデアは、女子会を開いてそこで自分たち目線での防災について話し合つ」とから生まれました。いろんなアイデア、たとえばこういう防災用品があつたらいいな、非常食もつすれば美味しく食べられる、といった女性ならではの視点が詠唱されたんです。そして受賞したことで高岸と教員も「社会が求めている、行動に移そう!」と、サークルの発足に踏み出しました」と語るのは、当時、現代社会学部実習助手(現社会連携部「オーディネーター」)だった前田綠さん。(以下敬称略)

——学生は高岸さんお一人でスタートしたのですか?

前田 「彼女は当時の3年生で、後輩たちに呼びかけ、最初は十数名で防災女子はスタートしました。以降、毎年数名の入れ替わ

りで応募し、最優秀賞を受賞したのである。

阪神・淡路大震災で被災した神戸の大学に、立ち上がるべくして立ち上がったサークル「防災女子」。その活動の視点とは…?

21

写真／出合コウ介 イラスト／M.Kelly

20

ワンテーブル/LIFE STOCK ENERGY



LIFE STOCKエナジータイプ／洋梨(ペア)味とグレープ味の2タイプ。アレルゲン特定原材料等28品目不使用。ポケットサイズで必要時にすぐ栄養補給でき、豊富な水分で喉の渇きをいやす。価格321円(1個)



3・11の経験から生まれた、被災地で本当に必要とされる備蓄食のカタチ

東日本大震災の際に、避難所直後の水不足、災害発生後2～3日目から頭在化していく炭水化物（おにぎりやパンなど）など、糖質の多い避難食による栄養の偏り、発生一週間後あたりから問題となる「ゴミや悪臭による環境問題（水不足で不衛生）」に直面した開発者が痛感したのは、水を必要としない備蓄食の必要性。そんな思いから開発されたのがこの「LIFE STOCK」だ。賞味期限5年半という、ゼリータイプの備蓄食である。食べる際に水を必要とせず、栄養補給もスムーズで、食べ終わった後のゴミも最小限度におさえている。極度のストレスや疲労心を癒してくれる新しいタイプの備蓄食だ。被災者はもちろん、災害支援者やボランティアのエネルギー補給にもおすすめ。1個200kcal以上のハイパーカロリー食品である。子供たちや高齢者にも喜ばれる。

TOKU
HANDS
SELECT

尾西食品／携帯おにぎり



携帯おにぎりわかめの作り方
1 切り口に開け、2 食材のソースを
3 フックを開めた後、よ
4 すべての開け口を水平に切り取る。おにぎりをお召し上
名：アラカルト
うらやま、昆布、味付乾燥真鯛(食塩、わかめ、砂糖、昆布エキス、
内 容量 42g
外寸(横幅×奥行×高さ) 100mm×40mm×15mm



なんと、お湯または水を入れるだけで三角形のおにぎりが出来上がる不思議！

宝幸／CoCo壱番屋監修さばカレー



宝幸 CoCo壱番屋監修さばカレー／CoCo壱番屋らしい、美味しいようなパッケージに食欲がそそられる。使用されているさばは、国内水揚げ品を使用。内容量145g(固形量85g)。価格378円

常温保存で賞味期限は3年、しかも国内工場生産で安心の缶詰。日常的にストックしておき、食べたら补充するローリングストックにも最適。国内で水揚げされたさばを使用し、余分なさばの臭みを軽減してココイチのカレーの旨味をしっかりとさばにしみ込ませた納得の一いしさ。流行のさば缶とカレーの合体という嬉しい組み合わ

みんな大好き、あのココイチが監修した「防災食の決定版「さばカレー」

せだ。防災食としては、常温保存が可能な点が最大の魅力。缶切り不要のイージーオープンタイプなので、いつでも美味しいさばカレーをいただくことができる。ココイチの雰囲気が味わえる、香り高いちょっとスパイシーなカレールウは、食欲が落ちる避難所生活でも重宝されるに違いない。まさにニッポンの防災食。

ガラスの飛び散り抑制テープ 50mm×10m巻



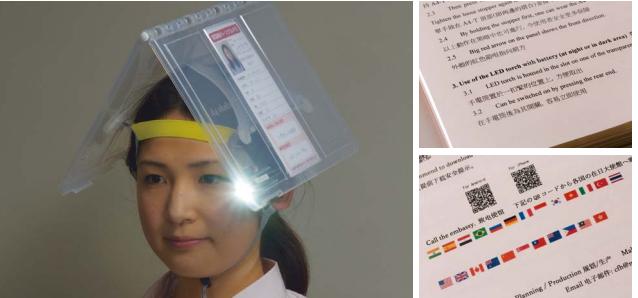
ガラス飛び散り抑制テープ／5cm×10m巻でフィルムの厚みは50ミクロン。低温(5℃以下)時や高温(35℃以上)時の貼り付け作業は避けるように注意する。安心のメイドインジャパン。価格437円

台風の直撃で住宅のガラスが割れる事故は、毎年のように発生している。そんな緊急事態に備えて室内側からテープを貼り、もしものガラス飛散を抑止する製品。窓ガラスのサイズを問わないテープ状なので、ハサミがあれば貼れる。無色透明テープなので目立つこともなく、糊残りが少なく剥がしやすい。住宅の窓ガラスだけではな

く、室内の本棚や食器棚などのガラス面にも使用できるので、地震対策としても効果的。屋外に面した窓ガラスなどは外側から、室内の食器棚などは内側からガラス面に貼るようにする。これまでもフィルム状のガラス飛散抑制シートなどは防災用品としてあったが、こちらは用途の広いテープ状なので、作業が簡単になっているので便利だ。

台風や地震の際にガラスの飛散を防ぐ貼るだけでOKの飛散防止テープ

マキトー・コンフォート



A4ファイル仕様の防災ヘルメット

日本語はもちろん、英語、中国語の文字情報を始め、13か国語の言語に対応したサイト情報も掲載。



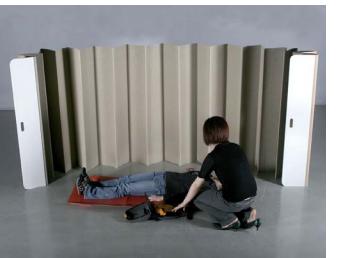
従来の製品をさらに進化させた「A4シェルター・タフ FOREIGN VISITOR PACK」

式名称は『A4シェルターライ・タフ FOREIGN VISITOR PACK』。デザインが進む国内の防災用品にも多言語化の必要性が叫ばれている中、製品のブック式カバーにイラスト化された製品の概要、及び英語版のQRコードを付け、着用手順や特徴は別ページに英語と中国語で併記した。また同ページには13か国語の翻訳サイトへ飛ぶQRコードも入っている。さらに24大使館にアクセスできるサイト情報も掲載。従来の製品から進化させた点は他にもあって、10年漏れ防止の乾電池をLEDライトに挿入、マスク、簡易トイレ、バンドエイド、油性サインペンなども搭載されている。ケース自体が防災用ヘルメットになることで話題となつたが、最大の特徴はA4サイズでオフィスや家庭の本棚に無理なく収納できること。家族やオフィスの人数分を揃えても、新たに余分な収納スペースを考えなくていいのはありがたい。



日本語が読めなくとも使い方が理解できるイラストも掲載。ボーダレスな防災用品だ。価格3960円

「多言語化採用でボーダレスに機能する“A4シェルター・タフ”」



安達紙器工業

片面が波状の片面段ボールは軽さが特徴。ケースに収納すれば持ち運びも可。

日々、大切な視点はAEDの普及だけで防災の一つが完了したわけではないということ。たとえば女性客の多いスーパー・ショッピングモールでAEDを使用する状況が起きた際、大勢の人達が集まる場所で女性の胸をはだけて除細動器を使用するのは、被救助者の尊厳にかかる問題だ。安達紙器工業が開発した「AEDスクリーン」は、こうしたAEDが当たり前の環境から一歩進んだ視点を見させてくれる。

軽くて取り回しの楽な片面段ボールを採用し、セコム上信越との共同開発で製品化された。基本的にAED設置場所の後方にセットされる形で、新潟県内では普及している。第一弾の設置から10年以上が経過したが、まだ買い替えの話は来ていない。そこで、耐久性は申し分ないと見えるだろう。同社得意とするバルカナイズドファイバーや、特殊紙パステルを使用した防災用品はこれまで高い評価を得ているが、この「AEDスクリーン」もまた、全国の自治体や公共施設が注目すべき製品といえるだろう。

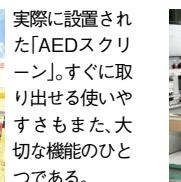


安達紙器工業

所在地は長岡市。創業当時から胴当てなどを鍛造用防具をバルカナイズドファイバーで製造。他の防災用品も本誌で紹介中。



小林弘さん
安達紙器工業営業部の責任者として活躍中。どんな形にも対応できる紙の可能性に期待しているという。



企画開発を行う部署では新しい商品の開発が常に進められている。



【AEDで被救助者のプライバシーを守る、一歩進んだ防災用品】

